



TOP > 観光スポット > 商店街、ショッピング > かわいさの中のユニークな個性。「pays des fees」アトリエショップ

シェア

ツイート



かわいさの中のユニークな個性。「pays des fees」アトリエショップ

2022.02.04 UP JR中央線沿線エリア 投稿者：まるっと中野編集部

[観光スポット] [商店街、ショッピング]



JR「中野駅」から徒歩6分、サブカルの聖地・中野を代表するカルチャー複合施設「中野ブロードウェイ」の4階に、「pays des fees (ペイデフェ)」アトリエショップがあります。東京コレクション2022（楽天ファッションウィーク東京）にも参加した、ファッションデザイナーの朝藤りむさんが経営するお店です。



お店は2010年8月にオープン。もともと中野によく来ていた朝藤さん。お店を立ち上げるにあたって、パツとおもいついたのが、自分の“好き”が集まるまち=中野だったとのこと。こちらのお店では朝藤さんによるプレタポルテを中心に、一点物のクチュールのほか、親交が深い現代美術家たちの作品を取り扱っています。



朝藤さんの手がける「pays des fees」ブランドは、かわいさの中にも独特の個性が光る“奇妙かわいい”デザインが特徴。ヨーロッパのドイツやチェコ、ポーランドの芸術やデザインの影響を受けていて、シュールリアリズムといったジャンルでもあります。

“かわいい！”と思ってよく見てみると、実は「歯」のデザインだったり、独特のセンスが光る「pays des fees」の作品たち。その不思議な魅力に、日本だけでなく海外からも支持が集まっています。





お店にはさまざまな衣装や小物、人形といったものが並んでいます。更衣スペースもあるので、気に入った衣装があれば気軽に試着することもできます。中野ブロードウェイに来たときは、ぜひ一度お店に立ち寄ってみてください。



pays des fees (ペイデフェ)

所在地 中野5-52-15

電話 03-5318-9439

営業時間 12:00~17:00

定休日 水木+不定休(イベント参加時等)、年末年始、お盆休み

アクセス JR「中野駅」より徒歩6分、中野ブロードウェイ4階

★pays des fees (ペイデフェ) の公式サイトは[コチラ](#)



※問い合わせ先の記載がない記事については、まるっと中野編集部までお問い合わせ下さい。

掲載場所近隣の区民の皆様にご迷惑をおかけすることはご遠慮いただきますよう、お願い申し上げます。

※掲載情報は全て記事取材当時のものです。